

## 5. 走行上の規定

- 1) 飲酒・酒気を帯びた状態での走行はしないこと。
- 2) シグナルフラッグの意味・コースイン・ピットインの仕方は認識・確認のうえ走行すること。
- 3) 走行中は、運転席の窓を全閉にすること。(3点式シートベルトの場合は、助手席側も全閉にすること)  
※横転事故等の際に身体が車外に出るのを防ぐためです。同乗者が居る場合は同乗者側の窓も全閉にしてください。  
ウインドーネット(専用品を確実に装着)を取り付ければ窓を開けての走行を可能とします。
- 4) 走行中は常に平常心を保ち、周囲の状況変化に注意して走行すること。
- 5) コース上での停止(停車)は禁止とします。車輛トラブル等、やむを得ず停止する場合は車輛の中で待機すること。  
車輛火災の恐れがある場合は、速やかに安全な場所に避難するなど身の安全を第一に考え行動すること。
- 6) コース上に、泥・砂利を撒き散らさないように配慮すること。  
※故意にコース外を走行することは禁止とします。また、コースアウトした際はパドックに戻り車輛点検を行うこと。
- 7) ピット・パドック、及び場内通路は必ず徐行運転すること。
- 8) コース・付帯設備及び機材を壊さないこと。また、コース(アスファルト)を故意に損傷させる行為は行わないこと。(有償)  
※コース及びパドックなどのアスファルトは、熱やオイルなどの油脂類に非常に弱いため次のような行為は絶対に行わないでください。  
①バーンアウト(同一カ所でのホイールスピン) ②オイル漏れの恐れのある車輛での走行 ③砂利・砂を撒き散らすような行為等

## 6. 走行中・場内の管理規定

- 1) 同時走行台数は土日祝日20台以下・平日15台以下とする。
- 2) フリー走行(クラス分けなしの走行)は平日のみ開催可とし土・日・祝日は禁止とする。
- 3) 施設およびコースの利用時間を厳守すること。
- 4) 走行中は、専任のオフィシャルを配置し、安全かつ円滑に運営できるよう常にコースを監視すること。  
※催事内容によりオフィシャルの配置並びに人員増員などをお願いすることがあります。
- 5) 主催者は観客(ギャラリー)が安全に観戦できるよう考慮すること。  
※ピット・パドック内での徐行運転の徹底。コンクリートウォール上、立入禁止区域内(コース内含む)に立入らせないこと。
- 6) 故障車輛の引き上げ作業等を行う場合、走行を中断してから行うこと。  
※走行再開時には、コース内の安全(コースクリア)を確認してから再開するようにしてください。

## 7. その他規定

- 1) 場内での無人航空機(ドローン)の利用を禁止とする。
- 2) 場内では徐行運転を厳守し、急発進・ブレーキテスト・不要なエンジンの空吹きは行なわないこと。
- 3) サーキットまでの往来は、各々が近隣住民に十分配慮すること。 ※早朝・夜間にご来場の際はご注意ください。
- 4) 公道に出る際は、タイム計測器・灯火類のテーピング等は剥がし交通ルールを守ること。
- 5) パドック内での火気取り扱い禁止。 ※喫煙は灰皿のある場所をお願いします。
- 6) 場内での飲食物の調理・販売を禁止とする。
- 7) 各自が持ち込むゴミ・廃部品等は当事者本人が責任を持って持ち帰ること。  
※持ち帰らない場合は主催者様が責任を持って処分してください。
- 8) 電源コンセントの無断使用禁止。 ※サーキットではタイム計測器などの精密機器を使用しておりますので、ご協力ください。

規定違反など当社が不適切と判断した場合は、スケジュールの途中でも走行の中断・終了及び退場をしていただく事がございます。

必ず走行前にブリーフィング等を設け、走行規定及びイベント参加にあたっての注意事項を参加者全員に説明してください。

また、イベント中は参加者・観客・その他スタッフの安全を考慮した運営をお願い致します。

ブリーフィングは主催者様に代わりサーキットスタッフが行うこともできます。ご依頼の際は事前にご相談ください。